テコンドー・ファラン

朴武館通信 第１号

2020年12月12日発行
発行：ファラン朴武館

稽古生紹介【朴永鎮（パク ヨンジン）10級（荒川道場）】

プロフィール

年齢：42歳
テコンドー歴：2020年4月入会
趣味：野球・ゴルフ・料理

テコンドーを始めたキッカケ

仕事柄 出張が多く3人の子供達と触れ合う時間がなかったので、子供と一緒にできる何かを探していました。
昔から町屋にテコンドー道場があることを思い出し、一緒に稽古する中で子供が礼儀や精神を学ぶ場にもなればと思い、子供3人と一緒に入会しました。

これからの目標

まずは一つずつ稽古を積んで課題を身につけ、将来は黒帯を取りたいと思っています。道場の先生や仲間とのご縁を大切にして交流を深めていきたいです。子供達と稽古を通して共に成長していきたいと思います。

私と黒帯

長田涼平（ながたりょうへい）1段（朝霞道場）有段者No. 1

プロフィール

年齢：32歳
テコンドー歴：13年
趣味：ウェイトトレーニング
好きな種目:ベントオーバーロウイング
好きな飲み物:プロテイン
ウェイトトレーニング仲間募集中です！

黒帯を取得するまでの道のり

19歳で入門し、途中仕事の関係で休会。
土屋師範の地道な声掛けにより6年振りに復帰し13年掛けて黒帯を取得。

黒帯としての抱負

まずは正統テコンドーの正しい技術を習得することです。
また、全日本大会への出場を目標に現在は稽古に励んでおります。
そして、土屋師範のような正しい技術と優しさを兼ね備えた指導者になれるように頑張ります。

朴武館理念

一、正統跆拳道を正しく学ぶ
朴武館は崔泓熙（チェ・ホンヒ）総裁が創始した正統跆拳道を日々の稽古の中で正しく学ぶ。

二、強さと優しさを兼ね備えた武道人を育成する
朴武館は日々の指導を通じて強さと優しさを兼ね備えた武道人を育成する。

三、豊かな社会の発展に寄与する
朴武館は思想、宗教、人種、国境を越えて正統跆拳道を共通言語とするコミュニティを形成することで、豊かな地域社会・国際社会の発展に寄与する。

跆拳直伝
TAEKWON-JIKIDEN

パク チョンウ
朴禎祐師範

プロフィール

年齢：46歳
テコンドー歴：24年（武道歴43年）
趣味：読書
座右の銘：為人献身武人本分
（人の為に献身する事が、武人の本分である）
人の為に役立つ事、人の支えになれるよう日々努める事

指導者を目指したきっかけ

1999年、テコンドー黒帯を取得、これから自分の人生をどのように生きて行くのかを自問しました。
その後、群馬県内で初のＩＴＦ道場を設立し、正統テコンドーを普及する事を誓った事がきっかけです。

指導者になり良かった事

幼年クラスからベテランまで様々な方々を教える過程で、自分が多くを学び成長できた事

今後の抱負

3才から武道を始めて43年。これまで数多くの人から学び、多くの愛情を受けて来ました。
残りの半生は、テコンドーを通して人の為に生きる事で、生きる喜びを共に感じて行きたいと思います。

船水師範のテコンドー講座－１－
－コンヌン・ソギ－ －걷는서기－

コンヌン・ソギの正しい立ち方は、横幅は肩幅（①）、縦の幅は肩幅の1.5倍（②）です。では、縦の幅の肩幅の1.5倍とは足のどの部分からどの部分までが1.5倍の長さになるでしょうか？正解は足の「親指の先から先」までが肩幅の1.5倍です（③）
また、力がしっかりと真っ直ぐ前に伝わるように骨盤が開かずに正面を向くことも大切です。

行事予定

1月3日	朴武館新春稽古（深夜稽古）
1月16日、17日	昇段審査会（府中道場）
2月28日	第32回全日本大会（東京・代々木第２）

編集後記

2020年も残すところあとわずかとなりました。今年はコロナウイルスという誰も経験したことない困難に見舞われた年でもありました。しかし、そのような年の最後に朴武館通信の第1号が発刊できたことを嬉しく思います。朴武館通信を通して一人でも多くの稽古生同士が交流することで、朴武館の一体感が深まれば幸いです。　（編集委員　STR、ニョン、RYO）

【朴武館通信の発行に際して】（朴武館会長 朴禎賢師賢）
この度、念願の朴武館通信第一号を発行するに至りました。
「朴武館通信」を通し、師範・指導員・稽古生達が紙面で交流することで、親睦・連帯感の醸成の一助となれば幸いです。
編集にあたってくれた朴武館広報部編集委員の皆様の労に感謝いたします。

【注意事項】
本通信は朴武館稽古生の相互理解・情報共有等を目的に発行するものであり、本通信の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用・SNS等による拡散等を固く禁じます。